

令和3年8月18日

日野町議会議長 小谷 博徳 様

日野町議会議員

中原 信男

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の背景・趣旨	質問の要旨 (具体的に回答を求める事項)	質問の 相手
著しく倒壊の危険がある空き家について	現在、町部山間部を問わず、倒壊の危険がある空き家があります。特に、町部においては周辺住民の保安上の危険、及び生活環境への悪影響などさまざまな問題があります。このような問題を解決していくには、建物の解体、撤去が不可欠であり行政の支援が必要だと考えます。	①特定空き家等除去支援事業補助金制度を創設し、空き家所有者に対し経済的支援を行い、空き家対策の推進を目指してはと考えます。町長の考えを伺います。 ②解体、撤去した後の宅地の固定資産税が数倍になる現行の税の評価額について、軽減制度は考えられないか伺います。	町長
太陽光発電について	このたび、下榎地区の休耕田を活用した、太陽光発電施設が、民間会社により施工され、発電事業が行われています。この事を町長はどのように評価されているのか。また、今後日野町において太陽光発電を推進していく考えがあるのか伺います。	①町長の太陽光に対する基本的な考えをお聞かせ下さい。 ②将来的に、日野町の公共施設での太陽光発電を推進し、経費の削減及び地球環境への配慮など、日野町の一つの目標にしてはと考えますが、町長の考え方を伺います。	町長